

Brambles

安全衛生方針 (Health and Safety Policy)

Brambles Limited

改訂: 2020年1月1日

バージョン 2.0

安全衛生方針

健全かつ安全な作業環境を維持し、従業員、請負業者、顧客または公衆の健康に対し、怪我、病気、または障害を防ぐことが Brambles の方針です。当社では、ビジネス活動のその他の全ての側面において、安全を最優先としてみなします。

Bramblesは「災害ゼロ」、つまり障害や環境被害、人権への有害な影響をなくすことに取り組んでいます。構想、価値観と行動、そして安全に作業を行い、環境への適合を確保するために必要なコミットメントについて述べている「災害ゼロ憲章 (Zero Harm Charter)」は、全従業員に提供され、Bramblesウェブサイトで見ることができます。

また当社では、Brambles の従業員が職務を適切かつ効果的に遂行し、安全衛生に対する自分の責任を十分に果たすために必要なツール、手法、および装置を適切に装備することに尽力しています。

安全衛生方針の成功は、全従業員の個人的献身にかかっています。当社では、職場にいる間に、従業員が自分自身と同僚の安全衛生に合理的な注意を払うことを期待しています。安全な職場の慣行に従い、会社の安全規則に従い、職場の危険、事故、およびニアミスを上司に報告することは従業員の個人的責任です。誰もが自分のスキルと知識を使って安全性を高めることが期待されています。

さらに当社では、作業中に、従業員が常に作業に適した状態にあり、薬物やアルコールの不適切な摂取によって自分自身または他者を危険に曝さないようにすることを求めています。

本方針を実施することは、各事業部の責任です。全てのマネージャーと監督者は、以下を提供することが求められます。

- 安全な作業場
- 安全性に関して選定、テスト、保守されたツール、機器および車両
- ツール、機器および車両が安全に使用され、材料が安全に処理、使用および保存されることを確保するシステム
- 従業員が、安全衛生における自分の責任、および自分の仕事に固有の危険を理解できるようにするトレーニング
- 従業員による、ツール、機器および車両のほか、作業の安全装置と安全システムの理解、操作、使用および保守を可能にするトレーニング
- 作業活動の適切な監督
- 安全衛生パフォーマンスの監視システム
- 優れた安全実績と行動を評価し、安全性を促進する取り組みへの関心と熱意を生み出す
- 安全衛生に関して従業員とコミュニケーションを取ったり相談を受けたりすることにより、安全性の認識と理解を高める
- 職場での従業員の福利厚生のための十分な便宜
- 適切な応急処置トレーニングと装置
- 効果的かつ適切な応急処置法

当社では、全てのマネージャーと監督者が、適用される安全衛生法と規制を全て順守していることを確保するだけでなく、全員が業界における業務安全性のベストプラクティスを適用することを義務付けています。

全ての事故は予防可能です

- 事故の可能性を示すあらゆる状況を評価し、そのような事故に対して、合理的に実行可能な全ての予防措置を取ります。
- 材料、製品、手順、ツール、装置、車両および作業場に関連する安全衛生リスクの定期的評価を実施します。特に、公共の場で作業が実施される場合、合理的に実行可能な範囲で、そのような作業が確実に、公衆に対するリスクを伴わずに行われるようにします。
- 安全衛生に関する事項を考慮し、全ての事業計画に策定します。特に、新しい材料、製品、手順、ツール、装置、車両および作業場の計画と実施の一環として、安全衛生を確実に考慮します。
- 従業員、請負業者、および顧客の安全衛生を確保するために合理性があれば、そのような情報、指示、トレーニング、および監督を提供します。
- 従業員、請負業者、およびサプライヤーの選定と報酬プロセスに、優れた安全実績の評価と支持が確実に含まれるようにします。

- 定期的な監査を実施し、適用される法規制の順守、安全衛生管理システムの有効性および本方針の実施を評価します。